

「お魚里帰り大作戦2024」のご案内

水資源機構 琵琶湖開発総合管理所では、琵琶湖沿岸の水辺環境の保全に取り組んでいます。その一環として、琵琶湖で減少しているフナ・コイなどの在来魚の産卵・成育の場として草津市新浜町にビオトープを設置しています。

本イベントは、「新浜ビオトープ」で生まれ、成長したフナ・コイ類などの在来魚を、お子様などに手伝っていただき、故郷である琵琶湖に里帰りさせるものです。

実施日：令和6年10月27日（日）9：00～12：00（小雨決行）

場 所：新浜ビオトープ（草津市新浜町251-3）

参加者：小学生・中学生と保護者

※取材を希望される方は、事前に下記問い合わせ先へご連絡の上、当日10時までに現地受付までお越し下さい。

令和6年10月11日



独立行政法人 水資源機構
琵琶湖開発総合管理所

発表報道機関

滋賀県政記者クラブ

問い合わせ先

独立行政法人水資源機構 琵琶湖開発総合管理所

副所長 横江（よこえ）

住 所：大津市堅田2丁目1-10

電 話：077（574）0680

FAX：077（574）1739

ホームページ：http://www.water.go.jp/kansai/biwako/index.html

お魚里帰り大作戦 2024 と新浜ビオトープの概要

1. 新浜ビオトープの概要

琵琶湖に生息するフナ・コイ類は、春に成魚が琵琶湖から内湖や田んぼなどに移動して産卵します。その後、生まれた稚魚は琵琶湖に戻って成長し、成魚になって再び内湖や田んぼに産卵に戻るといったサイクルで生活していました。

しかし、近年、内湖や田んぼなどとの連続性の低下や外来魚の増加などの生息・産卵環境の変化によりフナ・コイ類の減少が指摘されています。

そこで、平成 15 年度に閣議決定された第 6 次都市再生プロジェクト「琵琶湖・淀川流域圏の再生」を受け設置された「琵琶湖・淀川流域圏の再生協議会」の分科会「南湖再生ワーキンググループ」での取り組み「新浜うおじまプロジェクト」として、平成 19 年度に水資源機構 琵琶湖開発総合管理所が草津市新浜町にビオトープを設置しました。これが「新浜ビオトープ」です。

2. イベントの目的

お魚里帰り大作戦は、新浜ビオトープで生まれたフナ・コイ類の子どもなどを捕まえて、琵琶湖に放流し、あわせてビオトープ内の外来魚を駆除するイベントです。

フナ・コイ類の回復の手助けを行うことなどを通じて、楽しみながら琵琶湖の生き物をはじめとした環境とその大切さを学んでいただきます。

新浜ビオトープでのフナ・コイ類などの捕獲は、ビオトープ干し上げ時の魚類調査として、平成 21 年度から実施しています。平成 24 年度からは、環境学習を目的に一般の方を対象としたイベントとしています。

3. 捕獲したフナ・コイ類の実績

至近 5 カ年における新浜ビオトープで捕獲したフナ・コイ類の実績は、次のとおりです。

オオクチバスやブルーギルなどの外来魚を捕獲した場合は、琵琶湖に放流しないで駆除しています。

実施年月	フナ・コイ類	備考
令和 元年 10 月	約 300 匹	上池のみ
令和 2 年 11 月	約 200 匹	
令和 3 年 10 月	約 1600 匹	
令和 4 年 10 月	約 1300 匹	上池のみ
令和 5 年 11 月	約 4300 匹	上池のみ

4. その他

新浜ビオトープの位置やイベントスケジュール等については別紙のとおりです。

お魚里帰り大作戦2024

In 草津市新浜町



「新浜ビオトープ」で魚をつかまえよう!

魚を観察しよう!

魚の里帰りをお手伝いしよう!



みずしげんきこう
水資源機構

びわこはいはつそうごうかんりしょ
琵琶湖開発総合管理所

琵琶湖の環境保全に取り組んでいます。

その一環として、琵琶湖で減少しているフナ・コイなどの在来魚の産卵・成育の場として、草津市新浜町にビオトープを設置しています。今年も「新浜ビオトープ」で生まれ育ったフナ・コイなどの魚を琵琶湖に帰すため、「お魚里帰り大作戦」を開催します!

今回イベントにあわせて、ビオトープ内の池の水を抜きます。ふるってご参加ください。

令和6年

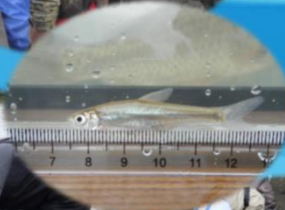
10月27日(日)

時間：午前9時～12時頃(小雨決行)

会場：新浜ビオトープ(現地集合・解散)
(草津市新浜町、下図参照)



参加無料
事前申込み
必要



小・中学生
(先着25名)
と
保護者を対象

会場へのアクセスマップ



主催：独立行政法人水資源機構 琵琶湖開発総合管理所
協力：琵琶湖博物館うおの会
連絡先：琵琶湖開発総合管理所 環境課
TEL：077-574-0680(代表) FAX：077-574-1739
E-mail：mizu-soukan@green.ocn.ne.jp

ホームページはこちらから



(表面)

イベントの内容

“お魚里帰り大作戦”では、「新浜ビオトープ」内の池の水を抜き、池内に生息する生物を捕獲します。捕獲後、フナ・コイなどの在来魚は琵琶湖へ放流しますが、ブラックバスなどの外来魚は駆除します。

本イベントでは、魚の捕獲・駆除・放流などを通じて、ビオトープの役割や琵琶湖の環境保全の大切さを学ぶことができます。

当日の予定

- 9時00分～ 受付（8時30分より駐車可）
- 9時30分～ 開会
- 9時45分～ 魚などの捕獲（上池を予定）
- 11時00分～ 捕まえた魚などの解説
琵琶湖への放流
- 11時40分～ 閉会・解散

イベントに参加できる方

- ・小・中学生のお子様とその保護者を対象とします。
- ・お子様や大人の方のみの参加は、受け付けていません。

注意事項

- ・参加者は、汚れてもよい服装と着替え、飲み物、**胴長靴**※1、2 をご用意ください。
※1 池内に入る方は、胴長靴が必要です。（長靴では水深の浅いところしか行けません。）
※2 胴長靴は、貸し出し品を用意していますが、サイズ、数量に限りがありますので、ご持参していただくことをおすすめします。なお、胴長靴の貸し出しは当日受付順とします。
- ・捕獲用の網、手荷物置き場（ブルーシート）、手足洗い用の水は主催側で用意します。
- ・貴重品は各自で管理してください。
- ・会場に着替え用のテント、自動販売機はありません。（仮設トイレはあります。）
- ・当日、開会時刻までにご参集できない場合は、キャンセルとなります。
- ・小雨の場合は実施します。荒天時（予報含む）又は災害発生時は中止します。
中止の判断は、前日の18時までに申し込み時の下記「②代表者の連絡先」あてに連絡をします。

申し込み方法（先着順）

- ・申し込みは、次ページの申し込み書または任意の様式より、次の事項を記載のうえ参加申込先（表面）あてに“メール”または“FAX”してください。申し込みは先着順とし、定員になり次第、締め切ります。（令和6年10月1日（火）より受付を開始します。応募締切の情報は「水資源機構 琵琶湖開発総合管理所」のホームページに掲載します。）
- ・ご参加申し込みの結果は、下記「②代表者の連絡先」あてに連絡します。申し込み後、5日以内を目途に連絡します（土日祝日を除く）

【申し込みの際に記載していただく事項】

- ①参加者全員の氏名、年齢、足のサイズ
- ②代表者の連絡先（氏名、住所、電話番号、メールアドレス または FAX番号）

新浜ビオトープって？

『新浜ビオトープ』は、琵琶湖に昔から生息しているフナ・コイなどの在来魚が安心して産卵・育成できる場所として、平成20年に整備しました。

ビオトープには、大ききの異なる3つの池と琵琶湖と池をつなぐ魚道を設置し、魚が利用しやすい環境をつくっています。



【注意事項】

■写真撮影について

イベントの状況は、適宜、写真撮影し、当機構が発行する広報ツール（機関紙、ホームページ、エックス、イベントの案内チラシ等）で使用することがあります。上記以外の目的で写真を使用することはありませんが写真に写り込みたくない方（お子様・保護者含む）は、本イベントへの参加を見合わせてください。

■個人情報保護について

参加お申し込みの際に提出された個人情報については、参加者様との連絡のため及び傷害保険加入のため必要な範囲内で利用させていただきます。

（裏面）

宛先

水資源機構 琵琶湖開発総合管理所 環境課あて

FAX番号：077-574-1739

メールアドレス：mizu-soukan@green.ocn.ne.jp

お魚里帰り大作戦2024 申込書

①参加者	お名前	年齢	足のサイズ※ ¹
※ ² ②代表者 連絡先	お名前	ふりがな：	
	電話番号		
	住所 (市町村までの 記載で結構です)		
	FAX番号		
	メールアドレス		

※¹ 足のサイズは、胴長靴の貸し出しを希望される方のみ記載してください。
ただし、申し込み状況によっては、希望のサイズや胴長靴の貸し出しが困難な場合があります。あらかじめご了承ください。

※² 代表者の方へのご連絡は、メールまたはFAXあてとします。
電話は、開催当日の中止など緊急時のみ使用します。